



子どもたちは絵本が大好きです。絵本は、楽しくイメージを膨らませて想像力や発想を豊かにし、ことばの発達にもつながります。また、感性を育ててくれます。お家の人の膝の上や寝る前に読んでもらうことで、親子でほっとする時間を過ごすことができます。寒いこの季節、家での親子の触れ合いにぴったりの絵本をご紹介します。下記の絵本は1ページごとにひとつの内容のもので絵がわかりやすく、ストーリーが簡単なものでくりかえしのあるものです。

## <絵本の紹介>

### ～1歳位向け～



「くっついた」  
三浦太朗 作  
こぐま社



「いろいろいちご」  
山岡ひかる 作  
くもん社



「たまごのあかちゃん」  
神沢利子 文  
柳生弦一郎 絵  
福音館

### ～2歳位向け～



「おつきさまこんばんは」  
林 明子 作  
福音館



「おしくらまんじゅう」  
かがくい ひろし 作  
ブロンズ新社



「だるまさんの」  
「だるまさんと」  
「だるまさんが」  
かがくい ひろし作  
ブロンズ新社

### 豆まきの誤嚥に注意していきましょう

節分といえば「豆まき」ですね。ご家庭での豆まきは大豆で行うことが多いと思いますが、お掃除の簡便さから最近では殻つき落花生(ピーナッツ)で行う家庭も増えてきているそうですね。

0～4歳の気道異物の上位は、ピーナッツ・豆類が占めています。ピーナッツは4・5歳の子どもの気管の直径とほぼ同じなので、間違っ吸い込むとぴったりはさまり窒息を起こします。小さいものでもふやけて窒息につながったり、治りにくい肺炎や喘息を起こしたりすることもあります。気を付けて豆まきをしていきましょう。

### 花粉対策をはじめよう！

暦の上では2月4日は立春。そろそろ花粉症のシーズンです。晴れて気温の高い日、雨の翌日、風の強い日は花粉がよく飛びます。上手に対策をして、快適に春を迎えたいですね。

- 頭につきやすい花粉は帽子をかぶってさげましょう。
- 手を拭いたり、洗って花粉を洗い流しましょう。
- 体についた花粉は家に入る前によく払い、家に持ち込まないようにしましょう。
- よく寝て、好き嫌いせず食べ、体を動かしましょう。花粉症対策だけでなく、生活リズムを整えることで、健康な心と体が作られます。

### この指とまれ

2月は、節分あそびをする予定です。泣き虫、怒りん坊虫などをなくして、笑顔で元気に過ごせるようにしたいと思っています。たくさんのご参加をお待ちしています。

日時 2月19日(月) 10:30～11:30

場所 ふじ公園

\*雨天時はフレンドリープラザ東向島児童館3F

担当 松岡

墨田区東向島6-15-5

電話03-3613-3470

FAX03-3613-1105

HP:<http://www.nersery-hoikuen.com/>